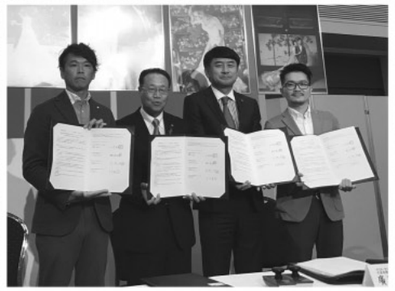
豊かな自然の中で結婚写真を
ブライダルフォトインバウンド事業連携協定を締結

6/30 金

山陰両県で総合ブライダル事業を手がけるマリエ・やしろ（株）、森のホテル「もりのす」を運営する（株）ラウ、台湾の婚礼写真撮影チームのルーヴ イメージ スタジオと本町との間で、「ブライダルフォトインバウンド事業連携協定」を締結しました。

この協定は、婚礼写真の前撮りを目的とした、台湾など外国からの観光誘客の増加と、町の魅力発信に連携して取り組むことを目的としています。



写真右から、ルーヴ イメージ スタジオの朱春霖代表、マリエ・やしろの廣戸剣一郎代表、山碕町長、ラウの秋森誠代表

2団体を認定
い～にゃん人つなぎ基金事業認定書贈呈式

7/6 木

赤名ふれあいクラブの倉橋裕子さん（前列左）、グランディア赤名峠の奥野佳代子さん（前列左から2番目）と作野会長（後列右）ら関係者が出席

い～にゃん人つなぎ基金事業認定書が、飯南町国道54号活性化アクションプラン推進協議会の作野広和会長から2団体に贈呈されました。

贈呈を受けたのは、イノシシ肉の加工・販売を手掛ける「グランディア赤名峠」、ひな人形展などの地域の賑わいづくりを行っている「赤名ふれあいクラブ」の皆さん。この認定書は、国道54号を盛り上げる活動に対して交付されており、両団体が10年以上継続的に活動に取り組んでいる点が、高く評価されました。

優しい音色が響く
森のクラリネット生演奏会

6/20 火

バーカウンターも登場！

きれいなハーモニーが会場を包み込みます

にぎわう会場には幅広い世代の人が集まりました

ラムネＭＩＬＫ堂を会場に、雲南吹奏楽団のメンバーによる、森のクラリネット生演奏会が開催されました。

ジブリやディズニーなど、おなじみの曲が披露された演奏会には、約60人、会場に入りきらないほどの来場者が集まりました。演奏が終わると、中学校の吹奏楽部に所属する生徒たちが、演奏のコツなどを教えてもらいに駆け寄っていました。

伝統産業にふれる
町内の小学生がしめ縄づくりを体験

6/28 水

地域の伝統産業であるしめ縄づくり体験をとおして、町に根ざしたひと・もの・ことを知って郷土愛を育み、また、町内の学校間の交流を深めることを目的に、小学3年生などがしめ縄づくりを体験しました。

参加した47人の児童は、こも編みを体験したあと、長さ約2メートルのしめ縄をより合わせ。「せーの、よいしょー！」の掛け声でしめのこをとりつけました。

ねじりながらより合わせるのが難しい

ワラの選別作業

こも編みは、あっという間に慣れた手つきに

完成したしめ縄と一緒に記念撮影

しめ縄は7月10日（月）に、赤名小学校の児童が代表して役場庁舎に寄贈しました。役場庁舎一階に展示していますので、ぜひご覧ください。

地域の安心・安全を守る
第6回飯南町消防操法大会

7/9 日

日頃磨いた消防操法技術を競う「第6回飯南町消防操法大会」を開催しました。

ポンプ車操法の部に3つの分団、小型ポンプ操法の部に4つの分団が出場し、地域の安心・安全を守る消防団として規律ある操法で競い合いました。

また、「雲南地区消防団操法大会」「島根県消防操法大会」に出場する第5分団（町、敷波、寺沢、佐見）の操法披露と壮行式が行われ、一糸乱れぬ力強い操法を披露しました。

消防操法は、安全で迅速な消火活動を行うために必要不可欠な訓練の一つです。

雲南大会、県大会へ出場する第5分団

強い雨が降る中、規律ある操法で競う

表情からは実践さながらの緊張感が

成績

ポンプ車操法の部

優　勝　第8分団（獅子・才谷・八神・志津見・角井）

準優勝　第1分団（上赤名・赤名・向谷・千束）

小型ポンプ操法の部

優　勝　第7分団（都加賀・花栗・長谷）

準優勝　第3分団（上来島・小田・真木）